

# 「かながわ人生100歳時代ネットワーク」

## 令和7年実績と令和8年度の方角性

---

神奈川県いのち・未来戦略本部室  
コミュニティ活性化グループ

2026.6.22

# 1 令和7年度の振り返り

# 1 R7年度 実績報告

## ネットワークメンバーの拡大

- ・ 19団体追加  
(239団体)

## 通常会の開催

- ・ 7回 (対面2回・オンライン5回)
- ・ 個別意見交換テーマ数：14
- ・ 参加者数：延べ188人
- ・ 1回あたりの平均参加者数：26.8名 (R6年度：31.9名)

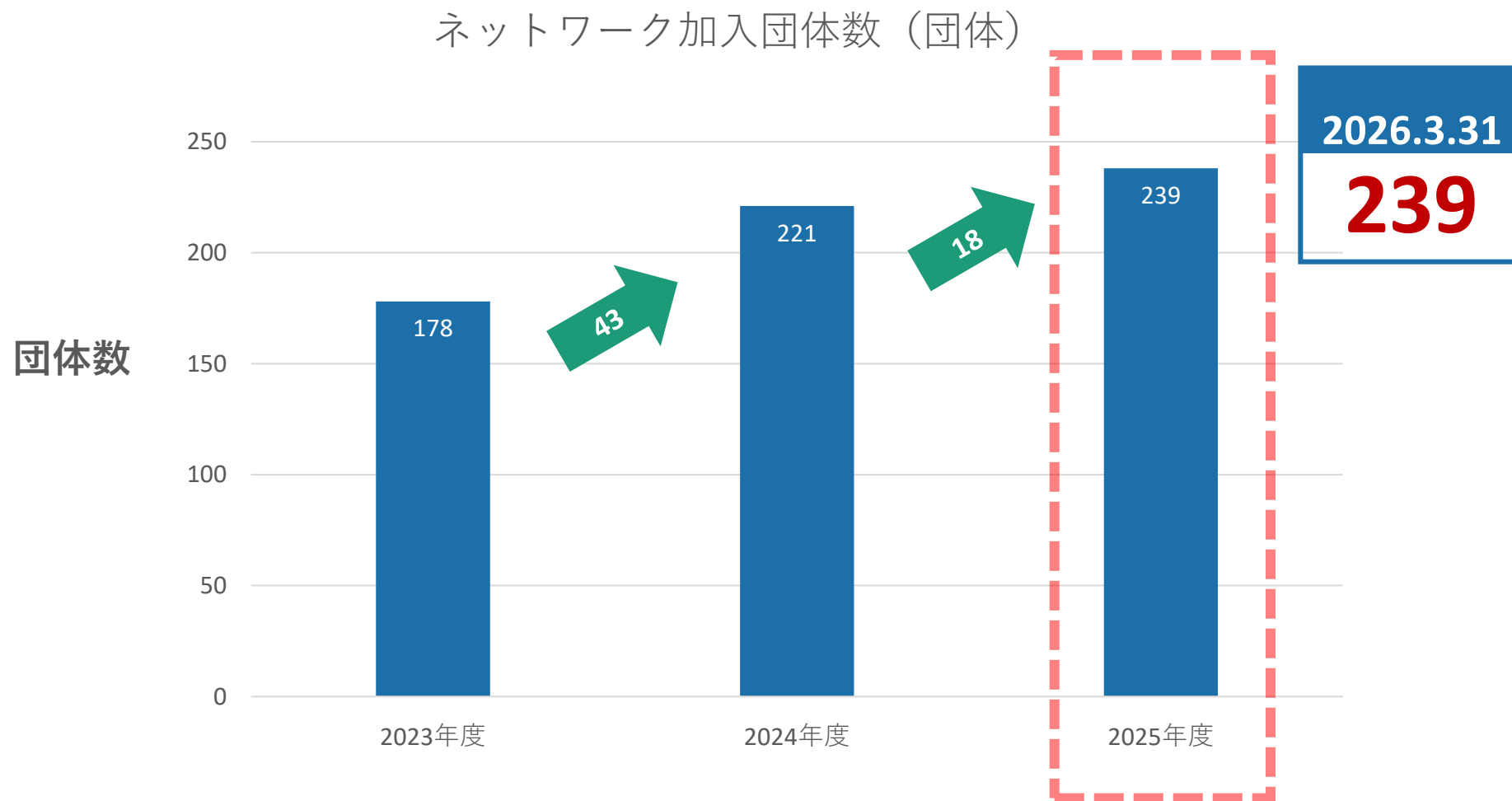
## この指とまれプロジェクト提案件数

- ・ 4件 (R6年度：10件)

終活にまつわる情報提供を行う団体の立ち上げ  
中高生を対象にしたカードゲームの開発など

# 参考1 ネットワークメンバーの拡大

加入団体数は増加し続けている。既存メンバーから紹介された方が多い。



## 参考 2 通常会の開催結果

	日時	開催方法	内容	参加人数
1	R7.5.28	オンライン	協働事例の報告、団体紹介、個別意見交換	31
2	R7.6.27	オンライン	有識者講演、団体紹介	33
3	R7.8.28	オンライン	この指とまれプロジェクト提案、協働事例の報告、団体紹介	27
4	R7.9.17	対面	この指とまれプロジェクト提案、協働事例の報告、団体紹介、意見交換	30
5	R7.11.25	オンライン	この指とまれプロジェクト提案、団体紹介	19
6	R8.1.23	対面	有識者講演、協働事例の報告、グループワーク	27
7	R8.3.18	オンライン	この指とまれプロジェクト提案、協働事例の報告、団体紹介	21

## 参考3 令和7年度 この指とまれプロジェクト

	団体名	プロジェクト名	提案概要
1	合同会社ZENPAN	終活の不安をなくし今を元気に生きるを増やしたい	地域に根ざした専門家の力を結集し、地域住民に対して終活にまつわる情報提供を行う団体設立し、ホームページへの記事掲載や相談会、講演会を通じて広く情報提供を行いたい。
2	認定NPO法人プラチナ・ギルドの会	日本語再発見がもたらす五つのメリット～心豊かな人生のために	日本語という言葉の特徴を通して日本人の特徴を正しく把握し、正当な誇りを持ちながらも謙虚な姿勢も忘れずに異文化コミュニケーションができるように支援する。
3	任意団体 CanVas	楽しく自分を探るカードゲーム	気軽に自分の価値観を探り、他者の価値観に触れる、ミッションを通して自分の選択軸を探るようなカードゲームの開発・普及。
4	NPO法人声とことばの力／有限会社げんごろう	「げんごろう式健康朗読」活用によるコミュニケーションフレイル解消への挑戦	後期高齢者でも自身で簡単に参加出来るような簡易なオンラインサービスで、自宅で健康朗読が実践できるような取り組みを実現したい。

## 2 令和8年度の方角性

## 2-1 R8年度 事務局の実施方針

令和7年度、**通常会**の参加者数及び**この指とまれプロジェクト**の提案件数が減少した  
ので、その改善を目指す。

- ◆ **通常会**において、参加者同士の交流が生まれる、「個別意見交換」の実施回数を  
昨年度の2回から増やす。
- ◆ **この指とまれプロジェクト**は、提案しやすくなる環境づくりを推進していく。
  - ・ 「サポーター制度」※の活用
  - ・ この指とまれプロジェクトのフォーマットの見直し

※R7年度から実施。ネットワークに長く参画している方や参加率の高い方が、サポーターとして、  
参画団体の目線で連携を視野にした事前のアドバイス等を行う。

## 2-2 年間スケジュール（案）

今年度は6回程度（対面2回）開催し、メンバーが交流できる機会を提供する。

	2025年									2026年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通常会			オンライン		オンライン			オンライン		オンライン		
						対面						対面

## 2-3 100歳時代ネットワークの活動

今年度も、団体同士の交流・連携がスムーズに行えるようサポートをする。

### ①通常会の開催

オンラインが基本だが  
年1～2回オフラインもあり



### ②情報発信

 公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学	 株式会社neconote	 株式会社アストロコネク
 アマヤドリ	 FuLien	 婚活サロンヒュッゲパートナー
 NPO法人 企業年金相談センター NPO法人企業年金相談センター	 NPO法人アクションポート横浜	 Dear合同会社

### ③連携と提案のサポート



- この指とまれPJの提案
- この指とまれPJ/協働事例の報告
- 意見交換
- 有識者講演

- 県HPに団体情報を掲載
- 参画団体が主催するイベントや講座等の情報をネットワーク内に発信

- 団体同士の連絡先の取次
- 提案されたアイデアをネットワークサポーターとともに検討

## 2-4 メンバーの皆様をお願いしたいこと

- ◆引き続き、「社会参加力」を高めるための取組が生まれるために、団体同士が交流し、協働につながるようなアイデアをご提案していただくと助かります。
- ◆個別意見交換のテーマ設定およびファシリテートのご協力をお願いします。

### <協働プロジェクト実施方法>

